

核兵器全面禁止条約の交渉開始を

# 香川県原水協ニュース

No.

136

2020年5月13日

原水爆禁止香川県協議会

電話・FAX087-831-5350

新婦人が・県労連が スタンディング

動けば何かが変わる 何かを変える JR 高松駅で高校生が一言メッセージ！

医療生協も一言メッセージの拡散始まる！！

## 新婦人のスタンディング

事務所近くの定点となっているスタンディングへの道すがら、話は「検察庁法」問題になりました。その「火事場どろぼう」的なやり方にみんな怒り心頭。テレビのテロップなら「▲○凸凹・・・」となるような感じでした。そこは女性、男性のような言葉使いにならなかつたと弁護しておきます。スタンディングは花の宮踏切東のいつもの三つ角です。風が強くて平和大行進「四国コース」の横断幕が収まりません。行き来するのはほとんどが車でした。それでも窓を開けて、手を振ってくれたのが若い男性と初老の男性、そして赤い車の女性は車中から手を挙げてくれました。

## 県労連の夕暮れスタンディング

JR 高松駅の定点で、音を出しての訴えとなりました。リレートークで2人の弁士がそれぞれ訴えました。そこへチャリンコで通りかかった高校生ら。平和大行進横断幕をジーっと見ていたので、話しかけました。「平和大行進で、なんな？」と言うので核兵器をなくそうと県内 200km を歩くんやと説明するとビックリ。そこで一言メッセージを頼むとすぐに書いてくれました。中の一人が「安倍政治を許さないとは？」と言うので説明。その子は核兵器禁止条約を知っていました。それにはこちらがビックリしました。別れ際に「頑張ってください」と高校生らしい言葉使いで激励してくれました。高校生5人からメッセージをゲット。医療生協からは、「ヒバクシャ国際署名」111人分・一言メッセージが5人から届けられました。もっともっとメッセージを拡散しましょう。

明日の予定

高松市塩江支所・香南支所・香川支所の自治体訪問&ハーモニーでのスタンディング



新婦人の定点スタンディング



県労連の夕暮れスタンディング